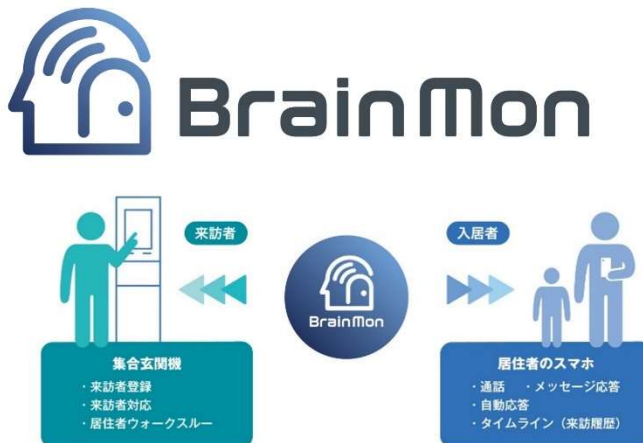


株式会社テンフィートライト、  
顔認証 AI を活用したインターホンアプリ『BrainMon』に搭載しているシステムで特許を取得

マンション向けインターネット接続サービスを主力事業に、防災SNSやインターホンアプリを開発・販売を展開する株式会社テンフィートライト（本社：東京都中央区、代表取締役：相川 太郎、以下「テンフィートライト」）は、顔認証 AI を活用したインターホンアプリ『BrainMon』（2023 年春サービス提供開始）に搭載しているシステム（「インターホン呼出制御装置、インターホン呼出制御システム及びコンピュータプログラム」、「来訪者情報共有装置、来訪者情報共有システム及びコンピュータプログラム」）で特許を取得しました。



顔認証AIを活用した  
次世代型玄関コミュニケーションプラットフォーム



#### ■ 特許の概要

##### ① 「インターホン呼出制御装置、インターホン呼出制御システム及びコンピュータプログラム」

- ・特許第 7165340 号 （2022 年 10 月 16 日付）
- ・特許第 7182821 号 （2022 年 11 月 25 日付）

【来訪者の生体情報や属性情報を基に、居住者との通話可否を判定するシステム】

顔や静脈などの生体認証の他、社員証、免許証、マイナンバーカードなどの身分証明書に付帯した QR コードやバーコードにより来訪者を認証及び特定し通話の可否を判定、更に居住者に代行して自動応答を可能にした特許。

##### ② 「来訪者情報共有装置、来訪者情報共有システム及びコンピュータプログラム」

- ・特許第 7422428 号 （2024 年 1 月 18 日付）

【同一集合住宅の居住者が建屋への侵入を許可した来訪者情報を他の居住者と共有するシステム】

居住者が建屋への侵入を許可した来訪者の画像・音声・訪問日時のホワイトリストを自動生成、同一集合住宅の居住者と共有することを可能にした特許。

## ■ 取得した特許の今後の活用について

- ◇ ①の特許は、複製が困難な生体情報を認証キーとして用いて来訪者を特定、通話の可否判定や居住者に代行して自動応答メッセージを配信、「鳴らない」「鳴らさない」「居住者が応答しない」来訪者対応を実現しました。この仕組みは、居住者のインターホンに対するストレスや応答時間の軽減に寄与するだけでなく、繰り返し来訪する配送業者の対応を事前に設定することでスムーズな置き配等が実現するなど、居住者と来訪者双方の課題を解決するイノベーティブなサービスとして期待されています。
- ◇ ②の特許は、既居住者が建物への侵入を許可した来訪者をホワイトリスト化し、同一集合住宅の他の居住者に共有することで、新しく入居した居住者が宅配業者、新聞配達員、宅食配達員などの侵入可否判定の参考にすることができます。実績のある来訪者の建屋への侵入をスムーズにすることでセキュアな環境の維持と利便性の双方を解決します。今後マンションの管理業者や地域コミュニティとの連携によりエリア展開も視野に入れた活用が期待されています。

## ■ テンフィートライトについて “未来のあたりまえ創造カンパニー”

テンフィートライトは、インターネット黎明期の1998年より、マンション向けインターネットサービスを日本全国で展開しております。その経験と知見をもとに、近年は災害時の情報共有ツールやインターホンアプリの企画・設計・開発も手掛けています。当社はマンションに住まう人たちの課題やニーズにアンテナを張り、通信とソフトウェアを組み合わせた「未来にあたりまえに利用されているサービス」を創造し続けてまいります。

会社名：株式会社テンフィートライト

所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目16番11号日本橋セントラルスクエア7F

- ・代表者：代表取締役 相川 太郎
- ・事業所：東京、大阪、高松、福岡
- ・資本金：6,000万円
- ・会社HP：<https://www.10fw.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ】 広報担当 竹内・城戸(きど)

株式会社テンフィートライト TEL：03-6895-3048 Mail：press@ml.10fw.co.jp